事業所名	それいゆ・ほっぷ　（児童発達支援）	支援プログラム	作成日	令和７ 年	3 月	1 日

法人（事業所）理念	子どもたちが社会性と自分の可能性を伸ばし、自信を持って社会で活躍できるように支援する。			
支援方針	よりよい発達を目指して、身辺自立や運動・認知・コミュニケーションなど、それぞれお子さまの適正に合った目標をご家族と共に考えながら支援を行う。			
営業時間	8 時 30 分から 17 時 30 分まで		送迎実施の有無	あり　(なし)
	支　援　内　容			
本人支援 健康・生活	・道具を使用して食事をする、トイレトレーニング、着脱をするなど、生活に必要な基本的技能を獲得する。 ・構造化された環境の中で見通しを持って生活をする。 ・定期的かつ定時に利用をすることで生活リズムを整える。			
本人支援 運動・感覚	・活動に参加する中で、日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や、運動・動作の習得を目指す。 ・保有する感覚を十分に活用できるよう、日々の活動を通して支援する。			
本人支援 認知・行動	・お花紙あそび、粘土、水あそび等の活動を通して感覚を十分活用し、情報が適切に取得され認知機能の発達を促す。 ・季節の変化への興味など感性形成を構築するため、外出や季節の行事を行う。			
本人支援 言語 コミュニケーション	・具体的な物事や体験とことばの意味を結びつけることなどにより、自発的な発声を促し、体系的な言語を身につけることができるよう支援する。 ・指差し、身振り、サイン、ことば等を用いて環境の理解と意思の伝達ができるよう支援をする。			
本人支援 人間関係 社会性	・環境への安心感や支援者や自分への信頼感を育む支援を行う。 ・活動の中で人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援する。 ・小集団で設定された活動に参加することで、大人が仲立ちとなって友だちと一緒にあそぶ体験をする。			
家族支援	・連絡帳で日々の情報を共有する。 ・家族からの相談や困りごとに対して、面談の機会を設けたり関係機関と連携をしてサポートをする。 ・保護者交流会（年3回）、保護者学習会（年2回）の開催。		移行支援	幼稚園・保育園等への移行支援、就学に向けた小学校への情報提供、幼稚園・保育園等との情報共有等の連携、放課後等デイサービスへの繋ぎ。
地域支援・地域連携	・各会議に参加し、関係機関との連携や情報収集を図る。 ・地域資源を活かして、遊びや体験の機会を作る。		職員の質の向上	各部署ごとでの職員研修の実施。 定期的な職員ミーティングの実施。
主な行事等	避難訓練、課外活動、収穫祭、クリスマス会・節分等の季節行事、終了式、親子療育			